

# 2018北區校際大專院校碩士班聯合研究發表大會

## 議 程

日期：2018年1月13日（六）

地點：銘傳大學基河校區J616會議室及J603、J604、J605教室

主辦單位：銘傳大學應用日語學系

協辦單位：公益財團法人日本台灣交流協會

中國文化大學日本語文學系・淡江大學日本語文學系・輔仁大學日本語文學系・東吳大學日本語文學系・政治大學日本語文學系・台灣大學日本語文學系<依成立時間排列>

【發表規定】發表時間：1人 20 分鐘，每場共同質詢時間 15 分鐘

09:00-09:30	受理報名／銘傳大學基河校區J616會議室前		
09:30-09:45	開幕式／吳如惠(銘傳大學應用日語學系副教授兼系主任) 塩沢雅代(公益財團法人日本台灣交流協會文化室主任)		A會場(J616會議室)
09:45-10:00	移動		
	B會場(J603)	C會場(J604)	D會場(J605)
第一場 10:00-11:00	<p>【主持人：黃鈺涵(台灣大學日本語文學系副教授)】</p> <p>1. 宋元圓(淡江大學) 題目：日本語会話授業における第二言語不安と自己効力感の関係—台湾の日本語学科の大学生を対象に—</p> <p>2. 澤田尚美(東吳大學) 題目：台湾における成人学習者を対象とした日本語コースの教師ビリーフ研究</p>	<p>【主持人：鍾季儒(文化大學日本語文學系助理教授)】</p> <p>1. 山本麻未(東吳大學) 題目：「切る」と「切れる」の意味分析</p> <p>2. 李姿蓉(銘傳大學) 題目：植物語彙における多義構造の比較—日本語と中国語「梅」「蘭」「竹」「菊」「松」を中心に—</p>	<p>【主持人：蔡豐琪(銘傳大學應用日語學系副教授)】</p> <p>1. 林明萱(銘傳大學) 題目：台湾観光ガイドにおける使用語彙の頻度に関する一考察—台北の日本語パンフレットを対象に—</p> <p>2. 孫常恩(東吳大學) 題目：中華グルメの日本語訳の異質化ストラテジーの再考—『るるぶ台湾』にみられる中国語料理名翻訳の変遷を手掛かりに—</p>
11:00-11:10	移動		
第二場 11:10-12:10	<p>【主持人：齋藤正志(文化大學日本語文學系副教授)】</p> <p>1. 吳俊霖(淡江大學) 題目：在日日本文化コスプレに関する研究—台湾を中心に—</p> <p>2. 華原許(淡江大學) 題目：日台国際児における文化的アイデンティティの様相</p>	<p>【主持人：江秀姿(銘傳大學應用日語學系副教授)】</p> <p>1. 西村和真(中國文化大學) 題目：「主婦」向け情報番組が仕掛ける罫</p> <p>2. 徐子茵(中國文化大學) 題目：日本のテレビドラマに描かれた「働く女性」—2014年以降の作品を中心に—</p>	<p>【主持人：賴雲莊(東吳大學日本語文學系副教授)】</p> <p>1. 林昌勇(銘傳大學) 題目：日本近現代文学作品における「一人称代名詞」の使用と比較分析—『坊っちゃん』『雁』『流』『羊と鋼の森』を資料として—</p> <p>2. 鄭羽含(臺灣大學) 題目：川端文学に見る女性のコミュニケーション—『舞姫』を中心に—</p>
12:10-13:10	午餐時間		
	B會場(J603)	C會場(J604)	
第三場 13:10-14:10 (B會場)	<p>【主持人：田世民(台灣大學日本語文學系副教授)】</p> <p>1. 駱長毅(臺灣大學)・楊明勳(清華大學) 題目：日本修憲政治與地緣戰略</p> <p>2. 洪善明(中國文化大學) 題目：台湾における天理教の発展—戦後の芦津系統の視点から—</p>	<p>【主持人：邱若山(靜宜大學日本語文學系教授)】</p> <p>1. 陳怡君(臺灣大學) 題目：『古今集』における「移り香」の表現</p> <p>2. 盧亞屏(淡江大學) 題目：温又柔『真ん中の子どもたち』と日本の読み手—芥川賞審査での「対岸の火事」等の論評より—</p> <p>3. 賴品潔(臺灣大學) 題目：佐藤春夫「霧社」試論—蕃社の景色を中心に—</p>	
13:10-14:30 (C會場)			
14:10-14:40	茶敘時間		
第四場 14:40-15:40	<p>【主持人：落合由治(淡江大學日本語文學系教授)】</p> <p>1. 黃小真(臺灣大學) 題目：日本統治時代の台湾における日本人移民村の台湾像—『台湾日日新報』を中心に—</p> <p>2. 張庭睿(中國文化大學) 題目：台湾日治時期における化粧品広告の研究—主に『台湾日日新報』を中心に—</p>	<p>【主持人：曾秋桂(淡江大學日本語文學系教授兼系主任)】</p> <p>1. 吳曉芸(東吳大學) 題目：『生きていた兵隊』—「血」をめぐる言説—</p> <p>2. 陳力維(臺灣大學) 題目：泉鏡花文学における「超自然」の新たな捉え方—「高野聖」を中心に—</p>	
15:40-15:45	移動		
15:45-16:00	閉幕式／吳如惠(銘傳大學應用日語學系副教授兼系主任) 曾秋桂(淡江大學日本語文學系教授兼系主任)		A會場(J616會議室)